

まちのニュース カメラ・アイ ~地域のお話をお届けします~



【火の用心】

9月28日(金)に、保育所年長児童39名が消防署を訪れ『防火の集い』が行われました。消防車や救急車に乗ったり大きな消防服を着てポーズを決めたりして、はしゃいでいました。

その後、図書館において防火のビデオを見た後、おそろいの防火はっぴを着て、役場庁舎と保健福祉センターを訪れて、防火啓発パンフレットを職員に手渡していました。



【町民植樹祭】

9月29日に東和で町民植樹祭が行われました。当日は、大人から子供まで約70名の参加があり秋空のもとアカエゾマツ300本を植樹しました。今後もわたしたちの貴重な財産である森林と環境を大切に育みましょう。



【みんな協力してボランティア活動】

和寒町小中連携スクールボランティアが10月2日(火)に行われました。この活動は今年初めての試みで、和寒小の3年生以上と和寒中全生徒213名が力を合わせて、町内の公共施設などの清掃やお年寄りとの交流を深めていました。協力し合って、一つのことを成し遂げる喜びと大切をこの活動を通して実感していた様子でした。



【リサイクルまつり】

クリーンタウンわっさむ主催による「リサイクルまつり」が10月14日(日)リサイクルセンターで行われました。遊休品の引渡しや和寒婦人会、一般町民によるフリーマーケット、エコロジー商品が当たる抽選会などに、約220名の町民が集まり、リサイクルや、ごみ減量化に対する意識の高まりをみせていました。



【色づく秋に 素敵なハーモニーを】

10月13日(土)恵み野ホールにて、コンサート「北海道フォーク大全集-絆-」が行われました。

今回の公演は、芸術文化鑑賞の一環として行われたもので、ラジオでおなじみのすずき一平さんをはじめ7名のアーティストが、往年の名曲からそれぞれ「絆」をテーマにした新曲まで3時間の長時間にわたり美声を披露していただきました。

アンコールでは、全員が「見上げてごらん夜の星を」を350名あまりの来場者とともに歌いました。



【若者にまなぶ生きがいのあり方】

10月10日(水)4町高齢者大学交流研修会が行われました。和寒町の三笠山大学をはじめ、剣淵町・下川町・名寄市風連町の各高齢者大学が一堂に会し年1回研修会を行うもので、今年は恵み野ホールで開催されました。午後から行われたパネルディスカッションでは、各町を代表して西和在住の小田島尚人さん他3名のパネリストたちがそれぞれ若ながら活躍している分野について述べ、将来の展望についても語り合いました。集まった約200名の参加者は、普段聞くことのない若者の生きがいに刺激をうけていました。